

## 「キリングroup環境報告書2019」、「KIRIN CSV REPORT 2019」が 「審査委員会特別優秀賞（第23回環境コミュニケーション大賞 審査委員長賞）」を受賞

キリンホールディングス株式会社(社長 磯崎功典)の「キリングroup環境報告書2019」および「KIRIN CSV REPORT 2019」が、「第23回環境コミュニケーション大賞」の環境報告部門において、「審査委員会特別優秀賞（第23回環境コミュニケーション大賞審査委員長賞）」を受賞し、2月19日（水）に表彰式が行われました。

「環境コミュニケーション大賞」は、優れた環境報告を表彰することにより、事業者の環境経営および環境コミュニケーションへの取り組みを促進するとともに、環境情報開示の質の向上を図ることを目的に、環境省および一般財団法人 地球・人間環境フォーラムが主催する表彰制度です。



キリングgroupは2012年にCSV※を経営の根幹に据えることを宣言しました。「酒類メーカーとしての責任」を前提に、「健康」「地域社会・コミュニティ」「環境」の3つの社会課題に事業を通じて重点的に取り組んでいます。「環境」については、「キリングgroup長期環境ビジョン」の元で「生物資源」「水資源」「容器包装」「地球温暖化」の4つを重点テーマとしていました。「キリングgroup環境報告書2019」では、重点テーマの目標ごとに当該年度における主要な取り組みやその進捗と成果、特に鍵となるパフォーマンスデータを記載しています。なお、当社は本年2月に近年の環境変化などもふまえこれまでのビジョンを改定し、新たに「キリングgroup環境ビジョン2050」を策定しています。

※ Creating Shared Valueの略。お客様や社会と共有できる価値の創造。宜しくお願い致します

### 「審査委員会特別優秀賞（第23回環境コミュニケーション大賞審査委員長賞）」受賞ポイント

2050年に向けた長期ビジョンを設定するとともに、社会情勢の分析やステークホルダーダイアログなどから自社のマテリアリティを特定し、戦略および活動に落とし込んでいます。それらの結果をCSVレポート、環境報告書およびWebサイトで詳細に報告している。記載内容には網羅性があり、かつそれぞれに詳細な説明がなされ、高いレベルで取り組まれていることが十分にわかる。

また、TCFDのシナリオ分析に基づき、農産物の収量におよぼす影響、農産物生産地や製造拠点・物流経路で洪水や水ストレス等の水リスク、カーボンプライシングによる炭素排出コストへ影響について詳細に評価分析を行っている点も大いに評価できる。具体的な対応戦略は、今後改定予定の長期環境ビジョンに具体化されるとのことであり、今後の取り組みが期待される。

（「受賞作品講評」より抜粋）



左：国立大学法人横浜国立大学大学院  
国際社会科学研究院 教授 八木裕之氏  
右：キリンホールディングス㈱  
執行役員 CSV戦略部長 野村隆治

今後もキリングgroupは、豊かな地球の恵みを将来にわたって享受し引き継ぎたいという思いを、バリューチェーンにかかわるすべての人々と共につないでいくために、さまざまな社会課題に対する取り組みを積極的に進めていきます。

#### 〈参考〉

- ・地球・環境フォーラム「第23回環境コミュニケーション大賞結果発表」  
[www.gef.or.jp/news/info/200204\\_23th\\_ecom\\_result/](http://www.gef.or.jp/news/info/200204_23th_ecom_result/)
- ・「キリングgroup環境報告書2019」  
[www.kirinholdings.co.jp/csv/report/env/pdf/environmental2019.pdf](http://www.kirinholdings.co.jp/csv/report/env/pdf/environmental2019.pdf)
- ・「KIRIN CSV REPORT 2019」  
[www.kirinholdings.co.jp/irinfo/library/integrated/pdf/report2019/kirinreport2019.pdf](http://www.kirinholdings.co.jp/irinfo/library/integrated/pdf/report2019/kirinreport2019.pdf)
- ・キリングgroup環境ビジョン2050  
[www.kirinholdings.co.jp/news/2020/0210\\_01.html](http://www.kirinholdings.co.jp/news/2020/0210_01.html)